Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的

この調査は被保護世帯における生活実態を明らかにすることによって、生活保護基準の改善、その他生活保護制度全般にわたって必要な資料を得るとともに、厚生労働行政の企画運営に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

２　調査の対象及び客体

この調査は、全国の被保護世帯を対象として全国を地域別に１０ブロックに分け、各ブロック毎に１つ又は２つの都道府県を調査対象県として選定し、そこから５６０世帯を抽出する。

ただし、次のいずれかに該当する世帯は除外する。

ア　医療扶助のみを受けている世帯
イ　世帯分離している世帯
ウ　０．１ヘクタール以上の耕地を耕作して農業を営む者のいる世帯
エ　林業・漁業、その他の事業を営む者のいる世帯
オ　保護施設・寮等において賄いを共通しているなど、集団的共同生活を営んでいる世帯
カ　賄い付きの同居人がいる世帯
キ　その他不適当と認められる世帯

３　調査期間

平成１７年４月１日から平成１８年３月３１日までとする。

（注１）世帯数は月ごとの世帯数の合計である。
（注２）この報告書の数値は四捨五入及び調査票の記入不備により、内訳の合計が総数に合わない場合がある。